

特集 **熱と鉄****鉄の個性をつくり込む技術**

- 4 Interview
昔から身近な鉄は言葉も豊か
どんどん使って人生も豊かに
金田一 秀穂氏（言語学者）
- 6 グラビア
若き匠を訪ねて
伝統に新たな息吹をもたらす刀匠
- 12 Art Scene
実用から鑑賞へ
美術品としての日本刀
川見 典久氏（公益財団法人 黒川古文化研究所）
- 14 豆知識 Q&A
鉄の特性を引き出す
熱処理の科学
- 18 Advanced Technology
熱処理が決め手
金属組織を自在に制御する
- 28 音楽家の活躍を支援することで
音楽文化の発展に貢献
新日鉄住金音楽賞
- 34 News Clip
新日鉄住金グループの動き

新日鉄住金株式会社 広報誌 季刊 **新日鉄住金**
Vol.19 2017年9月29日発行
〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
TEL.03-6867-4111 <http://www.nssmc.com/>

編集発行人 総務部広報センター所長 大西 史哲
企画・編集・デザイン・印刷 株式会社 日活アド・エイジェンシー

●本誌掲載の写真および図版・記事の無断転載を禁じます。
●ご意見・ご感想をぜひ綴じ込みはがきでお寄せください。

熱と鉄



鉄の個性をつくり込む技術

切ったり、曲げたり、削ったり、たたいたり、引き延ばしたり、鉄は大きさや形を変えて、私たちの暮らしや産業で利用されています。このように鉄を加工利用するとき、さらには加工しやすい鉄をつくる時、熱して冷ます「熱処理」という技術が駆使されています。鉄はもともと強く丈夫な金属ですが、熱処理を施すことで、より硬く、より軟らかく、より粘り強くすることができるのです。さまざまなニーズに応じて個性をつくり込む“熱”のこもった鉄の話を始めましょう。